

# かんら 議会だより

群馬県甘楽町議会  
令和8年(2026年)  
10月15日  
207号



※表紙の説明は13頁をご覧ください

ちいじがき  
蕎麦種まき

インターネットからも  
閲覧できます!



## 令和8年(2026年)9月定例会開催

第3回定例会……………2～3  
討論……………4  
一般質問6人が町政を問う…5～10  
定例会を傍聴して・日程……………11

議会活動報告……………12  
全員協議会報告・モニターさんの声  
……………13  
甘楽中学校部活紹介・編集後記…14

# 令和8年 甘楽町議会 第3回定例会(9月)

第3回定例会を9月4日(金)から11日(金)まで8日間の会期で開催しました。  
町長から提出された議案18件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日には、6名の議員が10問の一般質問を行い、閉会しました。

## 令和8年度補正予算 6件

| 会 計 区 分      | 補 正 額                     |             | 補正後の総額       |             |
|--------------|---------------------------|-------------|--------------|-------------|
| 一般会計         | 6,660万円                   |             | 65億1,181万6千円 |             |
|              | 主な補正内容はふるさと館テニスコート修繕工事など。 |             |              |             |
| 国民健康保険事業特別会計 | 10万4千円                    |             | 14億9,320万4千円 |             |
| 介護保険事業特別会計   | 5,113万3千円                 |             | 13億183万3千円   |             |
| 後期高齢者医療特別会計  | 7万円                       |             | 2億5,027万円    |             |
| 水道事業会計       | 収入補正額                     | 収入総額        | 支出補正額        | 支出総額        |
| 収益的収支【税抜】    | 99万7千円                    | 2億6,069万7千円 | 137万2千円      | 2億6,057万2千円 |
| 資本的収支【税込】    |                           |             |              |             |
| 下水道事業会計      | 収入補正額                     | 収入総額        | 支出補正額        | 支出総額        |
| 収益的収支【税抜】    |                           |             |              |             |
| 資本的収支【税込】    |                           |             | 2,500万円      | 3億6,774万5千円 |

表彰関係 1件

町有功者の選定 1名

条例の一部改正 3件

● 町福祉医療費支給に関する条例  
福祉医療費受給資格者の現物給付対象医療機関を拡充するための改正

● 町上下水道料金審議会条例  
審議会が調査審議する所掌事務範囲を明確にするための改正

● 町水道事業の設置等に関する条例  
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う改正

● 工事請負契約の締結 1件  
甘楽ふるさと農園休憩棟新築工事

財産の取得 1件

町学校給食センター配送車

令和7年度決算認定 6件

● 一般会計

● 国民健康保険事業特別会計

● 介護保険事業特別会計

● 後期高齢者医療特別会計

● 水道事業会計

● 下水道事業会計

※詳細は3ページ

### 言葉の説明

決算認定とは？

1年間(4月1日～3月31日)に町に入ったお金(収入・歳入)や町が使ったお金(支出・歳出)について、議会がその内容を審査し、収入・支出が適法かつ正当に行われたことが確認されれば「認定」となります。

町長は監査委員の意見書を添えて議会に決算認定を求める。  
議会は決算を審査し、適正であることが確認されれば認定する。

# 認定された令和7年度決算の状況

(単位：万円)

| 会 計 区 分      |           | 歳 入 総 額  |          | 歳 出 総 額  |          | 歳入歳出<br>差引額<br>(令和7年度) |
|--------------|-----------|----------|----------|----------|----------|------------------------|
|              |           | 令和7年度    | 令和6年度    | 令和7年度    | 令和6年度    |                        |
| 一般会計         |           | 69億2,500 | 67億6,451 | 66億 504  | 64億1,768 | 3億1,996                |
| 国民健康保険事業特別会計 |           | 14億8,340 | 15億 289  | 14億7,753 | 14億8,041 | 587                    |
| 介護保険事業特別会計   |           | 13億9,222 | 13億2,587 | 13億 237  | 11億6,516 | 8,985                  |
| 後期高齢者医療特別会計  |           | 2億3,559  | 2億1,318  | 2億2,992  | 2億 730   | 567                    |
| 会 計 区 分      |           | 収 入      |          | 支 出      |          | 差 引 額                  |
| 水道<br>事業     | 収益的収支【税抜】 | 2億4,111  | 2億4,426  | 2億3,558  | 2億2,282  | 553                    |
|              | 資本的収支【税込】 | 5,108    | 3,800    | 1億4,654  | 1億4,395  | ▲9,546                 |
| 下水道<br>事業    | 収益的収支【税抜】 | 6億3,223  | 4億4,633  | 4億2,340  | 4億2,410  | 2億 883                 |
|              | 資本的収支【税込】 | 4,232    | 2億2,988  | 2億4,854  | 2億7,015  | ▲2億 622                |

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額9,546万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度及び当年度損益勘定留保資金で補てんされました。

収益的収支…現在のために使うお金（1年間の処理費用や使用料収入、補助金や負担金など）

資本的収支…将来のために使うお金（施設の改修や水道管等の布設のための借入や投資額など）

## 請願の審査結果

請願 1 件が提出され、社会産業常任委員会へ付託されて慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

| 受付番号    | 件 名                     | 申 請 者                          | 審査結果 |
|---------|-------------------------|--------------------------------|------|
| 請願第 5 号 | 物価上昇に見合う年金支給への改善を求める請願書 | 全日本年金者組合<br>甘楽富岡支部<br>代表 橋爪 文夫 | 継続審査 |

### 言葉の説明

### 請願と陳情

- ・ 請願 住民の皆さんが国会や地方議会に対し、要望や希望を文書で述べることで、憲法で認められた国民の権利の一つです。紹介議員の記名押印が必要です。
- ・ 陳情 実質的には請願と同じですが、紹介議員は必要ありません。

**反対**

やまだくにひこ  
**山田邦彦 議員**

日本社会は古来から、高齢者を敬い長寿を祝う風習があります。60歳の「還暦」に始まり、喜寿、米寿、百寿や、120歳には「大還暦」まで用意されています。つい先日の敬老会では、町じゅうで敬老のお祝いをしたところで

す。しかし、残念ながら今年の

金制度は、決して長寿を祝えるような、「安心して過ごせるもの」にはなっていません。

厚労省が作成したこの約20年間の推移を見れば、国民年金では6万7017円が6万6250円に767円減額。厚生年金では、17万6953円が、14万3965円へと約20%減額です。（各月額支給額）

請願書は『物価は3.2%上がっているのに、今年度の年

金は名目で1.9%（厚生年金は2.0%）しか引き上げられておらず、実質マイナスになっています。』と訴えています。最低でも物価に追いつかなくは、今まで地域のため、町のため、社会のためそして家族のために働いてきていただいた高齢者の生活が守れませんでした。

本請願の願意は、痛いほど良くわかりますので、是非とも国に要請していただきたい

と思います。

内容は請願書にあるように、「国は、マクロ経済スライドを廃止し、物価上昇を上回る年金額の引き上げを実現すること。や、全ての国民が安心して老後の生活ができる最低保障年金制度の創設をすること。」など、早急に抜本的な改善を望みます。

委員長の報告では「継続審査」とのことなので賛同できません。

**賛成**

あらいむつみ  
**新井六美 議員**

本請願については、長引く物価高騰や社会保険料の負担増などにより、年金受給者の生活が急速に厳しさを増している現状に対し、地方議会としてもその切実な声に配慮すべきであるとの意見がある一方で、国のマクロ経済スライドの仕組みや最低保障年金制

度の創設など、社会保障制度の根幹に関わる事項については、国の動向や財政試算、他自治体の動向等も含めてさらに多角的な調査・研究が必要であるとする慎重な意見が示されました。

委員会での審査の結果、本請願が町民の生活基盤に直結する重要かつ切実な課題であると同時に、国政全般の制度設計に関わるため、より深掘

りした議論と慎重な検討が不可欠であると判断され、「継続審査」と決定されたところです。

「年金受給者の生活を守る」という問題意識の重要性は十分に理解しつつも、それが国の社会保障制度の根幹に関わる大きなテーマであるからこそ、安易に結論を急ぐべきではなく、多角的な視点からしっかりと調査・研究を重ね

るべきであると考え、委員会の決定どおり、継続審査とすることに賛成します。

## 6人の議員が発言

1. 地域おこし協力隊の定住率向上の取り組みについて (6ページ) 中條 道明 議員
2. 甘楽町地域防災計画の推進に向けて (6ページ) 萩原 一章 議員
3. クビアカツヤカミキリ対策について (7ページ) 田中 享 議員
4. (仮)オリーブの丘農業公園整備事業について (7ページ) 田中 享 議員
5. 平和教育(行政)の充実を (8ページ) 山田 邦彦 議員
6. 町を挙げて消防団員確保を (8ページ) 山田 邦彦 議員
7. 高齢者に優しい町づくりを (9ページ) 山田 邦彦 議員
8. 伝統芸能・民俗文化財の保存と継承支援について (9ページ) 横尾 稔 議員
9. 町内の防犯カメラの設置及び補助状況について (10ページ) 堀口 博 議員
10. 学校給食について (10ページ) 堀口 博 議員

ここが聞きたい!

## 町政を問う「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。

内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。

※内容を要約して通告順(発言順)に掲載します。

町政を問う



各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています。SDGsは国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

### 町ホームページにアクセスしてご覧ください!

- ◆ 一般質問の様子(一部)をYouTubeにて録画配信しています。

URL: <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>

- ◆ スマートフォンやタブレット端末で、こちらの二次元コードを読み取ると「録画配信ご案内のページ」に簡単にアクセスできます。



- ◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。

URL: <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>





なかじょう みちあき  
中條 道明 議員

問

地域おこし協力隊  
定住率向上について

8 働きがいも  
経済成長も



答

定住率向上により一層取り組む

■議員 全国で8千人

を超える地域おこし協力隊、本町でも現在10名の隊員が活動されています。総務省の調査では、約7割が活動した自治体に定住していると言われています。しかし、本町では定住者数が公表されておらず、定住率を把握できない状況です。そこで伺います。

①本町における累計受け入れ人数、任期満了者数、任期後の定住者数について。

②任期後の定住や起業・就業につながる支援策として、現在行っている取り組みについて。

③総務省が本年度から導入した最大5年への延長特例について、どのように活用する方針か伺います。

■町長

隊員の諸事情等により、定住率が上がっていません。募集内容の充実、活動時の支援等強化しながら定住率向上に向け、より一層取り組んでいきます。

①現在10名が活動。累計人数25名、活動終了者15名、定住者3名。ここ2年では1名ずつ定住者がいます。

②隊員に寄り添い、相談・解決策を一緒に考え、準備金1人最大100万円を支援し、「創業支援塾」を開催。就農者に対しては国補助金制度「町新規就農育成総合対策事業資金」を案内するなど意向にあった支援を行っています。住居

確保が課題となっていて、特に就農は作業場も必要なので、空き家バンク・関係団体等情報共有が重要です。

③「起業による延長」と「事業承継」の2パターンがあり、国に事業計画を提出、認定を受けることが必須です。制度の趣旨に合った隊員には、支援・体制整備を行っていききたい。



はぎ わら かず あき  
萩原 一章 議員

問

甘楽町地域防災計画の  
推進に向けて

13 気候変動に  
具体的な対策を



答

防災計画に基づき  
連携強化に努める

■議員 本年二月に甘

楽町地域防災計画が策定されました。

自助・共助の観点から町民個人や地区ごとの日頃からの取組が重要であると考えます。そこで伺います。

①町民が自身の命を守るためのマイ・タイムラインについて、「町はその作成を支援する。」としていますが、どのように支援しますか。

②各地区の取組について、「町は、防災活動に資する資料を分かりやすく作成する。」としています。どのようなものを作成しますか。

③「ボランティアと行政の連携体制の確立」を挙げています。どのように進めますか。

■町長

令和7年に「地域防災計画」の見直しを行いました。自助・共助・公助の連携が肝要であり、地域住民の皆さんとの共助連携強化に努めます。

①令和6年度「マイ・タイムライン」研修、地域防災訓練を毎年実施し、災害時の避難行動や災害活動等に備え、地域住民の方が主体的に行動できるような実践的な内容の訓練を行っています。町ホームページや広報等で「マイ・タイムライン」の重要性等わかりやすい災害対策を行っていきます。

②「町ハザードマップを」全戸配布。浸水想定区、土砂災害警戒区





田中 享 議員

問

クビアカツヤカミキリ  
対策について



答

最も効果的な防除対策を行う

■議員 クビアカツヤカミキリは、その幼虫が樹木内部を食い荒らす外来昆虫です。幼虫が内部を摂食することで、大きなダメージを受け倒木等の被害を引き起こす恐れがあります。

そこで次のとおりお伺いします。

①町内の観光資源である桜並木や、農業への影響について、危機感を持っていますか。

②町内における、発見状況や、被害状況をどのように把握していますか。

③公園や道路脇など定期的な巡視等を行っていますか。

④早期発見が重要ですが、住民のみなさんへの啓発・周知に努めていますか。

■町長 認識の共有、関係機関と連携し効果的な防除体制に取り組んできましたが、引き続き最も効果的な防除対策を行っていきます。

①県内ではサクラの被害が多く、観光資源である小幡桜並木への被害拡大が心配されます。また、果樹生産農家も補助事業での薬剤の予防的散布を行うなど早期発見・予防を行っています。被害予見も難しく拡大が心配されます。

②成虫発見と連絡があり、数十匹を捕殺。被害木は、令和6年に2本、7年には13本、今年の一斉調査では49本確認され、薬剤の樹幹注入、伐採等の準備を進めています。

③繁殖期・摂食期（6



月～10月）は、サクラを中心に公園内の樹木を毎月巡視、早期発見に努めています。年に1度、サクラの一斉調査を実施。被害状況は進んでいます。

④町ホームページやお知らせ版で、成虫の形態や身体的特徴、被害木の特徴を周知、発見したらその場で捕殺するなど対処方法も啓発し、発見時は住民課環境係に連絡の依頼をしています。

■議員（仮）オリーブの丘農業公園整備事業は、耕作放棄地の活用に加え、新たな魅力づくりや交流人口の拡大にもつながる、将来性のある取り組みです。

そこで次のとおりお伺いします。

①総事業費や年間の維持管理費をどれくらい見込んでいますか。また、持続可能な運営をどのように考えていますか。

②来園者数だけでなく、農産物の販売や、交流人口など、地域経済への波及を、どのように事業効果を検証していく予定でしょうか。

③段階的な整備や優先順位を付けた実施等柔軟に検討していく考えはありますか。

■町長 オリーブ栽培を基盤に有機農業の推進を軸とし、農産物加工施設、休憩・飲食・販売機能、公益機能としての園地・遊具広場などを備え、交流や憩いの場の拠点として整備します。他自治体成功事例を参考に、国庫補助事業や民間活力の導入可能性も検討していきます。

①総事業費8億1500万円。開園後の維持管理費は公園エリア年間660万円程度、畑エリア年間153万円程度。オリーブの販売収益、施設利用料やイベント収益等の自主財源を確保し、関係者と連携し財政負担軽減と持続可能な運営に努めます。



小豆島オリーブ公園

②指標①年間来園者数。②オリーブ等有機農産物の産出額。③有機農産物を活用した開発件数。④収穫体験やイベント参加者数。⑤周辺商業施設や宿泊施設利用状況及び町内消費額の変化。定期的に事業の進捗及び効果を検証していきます。

③必要な機能を見極めながら優先順位を付けた段階的な整備を検討していきます。

田中 享 議員

問

(仮)オリーブの丘農業公園整備事業



答

交流や憩いの場の拠点として



やま だ くに ひこ  
山田 邦彦 議員

問

平和教育(行政)の  
充実を

答

展示会は状況を調べ  
検討していく

16 平和と公正を  
すべての人に



山田 邦彦 議員

問

町をあげて消防団員確保を

答

重要な課題であると認識している

11 住み続けられる  
まちづくりを



■議員 県内にも被爆体験の「語り部」として活躍している方が存在します。ぜひ町としてそういう場を作っては如何でしょうか。

①「高校生が描いた原爆の絵画」展を開催してはどうか。

②子どもたちが戦争体験者や被爆者の話を直接伺い「絵画や文字に表す」ことはどうか。

③②のために使う道具は学校や町の図書館にどのくらい準備されていますか。

④②で作成されたものを町の各所で展示会を行ってはどうか。

チェルタルドやハルビン、東京北区にも貸し出しできると、素晴らしい交流になると思いますがどうか。

■教育長 戦争の悲惨さと平和の尊さについて理解を深めることは重要であり、学校教育における平和学習や図書館の関連図書の収集や貸し出し、企画展示等、平和について考える機会を提供しています。

今後、新たな展示会の開催について検討していきます。

①絵画展開催は県内、近隣市町村の状況を調べ考えていきます。

②戦争体験者や被爆者の話を直接聞くことは貴重な機会になり、絵画や文字に表すことで理解は深まります。

学校での実施



は教育課程上の位置づけ、年間指導計画との整合性を図るとともに児童生徒の発達段階や負担にも配慮する必要があるので、現段階では考えていません。

③太平洋戦争に関連するものは、小中学校111冊、図書館187冊原爆・被爆に関するものは小中学校47冊図書館96冊です。(重複も)

④現段階では考えていません。

■議員 自らの仕事をもちながら、住民の生命・財産を守るために、24時間、365日スタンバイしている消防団員の方々には敬意を表します。消防白書は、『特に消防団は地域防災力の中核として、更なる充実強化に向け取り組みが必要』がある。としていますが、消防団員の確保は苦慮しています。

①報酬、手当てを引き上げる。団員用の「小口融資」を作り支援する。

②少年消防クラブの活動を活性化し将来消防団員になる可能性を大きくする。

③女性・学生・機能別団員、消防団協力事業所導入促進も大事です。現状と課題などをお知らせください。

■町長 消防団は地域における消防防災活動の中心的な役割を担う組織であり、唯一無二の存在ですが、団員の確保は重要な課題です。団員の定数条例の改正や機能別団員の導入など、各分団の状況を把握しながら団員の確保に取り組んでいます。

①令和4年より団員の報酬・手当について総務省が定める基準額と同額に増額改正して、支給額が団員確保の要因ではないと考えます。また、現役団員から融資制度の要請・要望はありませんので、現段階では考えていません。

■町長 消防団は地域における消防防災活動の中心的な役割を担う組織であり、唯一無二の存在ですが、団員の確保は重要な課題です。団員の定数条例の改正や機能別団員の導入など、各分団の状況を把握しながら団員の確保に取り組んでいます。

③団員確保が困難であり、消防団協力事業所制度の活用なども働きかけ、必要な支援を行っていきます。

②少年消防クラブは小幡小学校児童が防火パレードとして消防関係

者とともに小幡桜並木で鼓笛隊行進を行い火災の注意喚起をしてきました。また、コロナ以降は実施していません。活動再開には多くの関係者の意見をいただく必要があります。

③団員確保が困難であり、消防団協力事業所制度の活用なども働きかけ、必要な支援を行っていきます。

②少年消防クラブは小幡小学校児童が防火パレードとして消防関係

者とともに小幡桜並木で鼓笛隊行進を行い火災の注意喚起をしてきました。また、コロナ以降は実施していません。活動再開には多くの関係者の意見をいただく必要があります。

③団員確保が困難であり、消防団協力事業所制度の活用なども働きかけ、必要な支援を行っていきます。

者とともに小幡桜並木で鼓笛隊行進を行い火災の注意喚起をしてきました。また、コロナ以降は実施していません。活動再開には多くの関係者の意見をいただく必要があります。



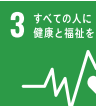
山田 邦彦 議員

問

高齢者に優しい街づくりを

答

事業計画に反映していく



■議員 国の調査によると、65歳以上の貧困率は約2割とのこと、70～80歳過ぎまで働いても、なお貧困とは、つい最近まで「経済大国」と言っていたのに、非常に残念です。

ぜひ、高齢者への温かい施策が必要と思い、実施を願ひ質問いたします。

①タクシー券の補助を75歳以上の希望者全員にしてはどうか。

②国民健康保険、後期高齢者保険、介護保険の保険料、利用料の減額・免除の額と範囲を広げてはどうか。

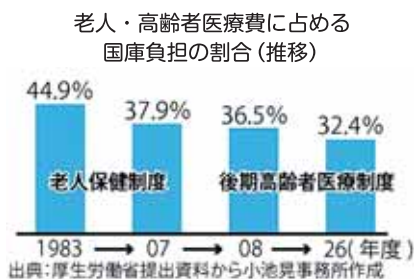
③各保険会計に対する、国の支出分を増やすように国に働きかけてはどうか。

■町長 第10期介護保険事業計画等において、サービスの向上や必要な支援策などについて計画に反映し、今後高齢者が安心して暮らせるまちづくりをスピード感を持って進めていきます。

①財源確保の筋道、費用対効果、交通安全対策や高齢者支援策とのバランスなど総合的に勘案しどのような支援が適切か調査・研究を進めていきます。

②介護保険料・国民健康保険等の減額免除については、法令に基づき運用していますので、対象者が既存の軽減制度を利用できるよう周知していきます。

また、第10期介護保険事業計画等を今年度



策定しますので、支援策については調査・研究を進めていきます。

③国に国庫負担の充実について適切な財源措置を講じるよう働きかけていきます。また、介護保険制度における国庫負担割合の引き上げや財政支援の拡充については、全国自治体の課題として、全国町村会などを通じ継続的に要望を行っています。



よこ お 横尾 みのる 稔 議員

問

伝統芸能等の保存と  
継承支援

答

文化財を継承する  
取り組みに努める



■議員 少子高齢化と人口減少に伴い、町内各地で五穀豊穡や無病息災を祈り奉納されてきた獅子舞や神楽などの伝統芸能が、担い手不足により休止や縮小に追い込まれています。

先人が守り継いできた貴重な民俗文化財を次世代へ引き継ぐため町として後継者育成ならびに人的・財政的な支援の強化を求めます。

①町が主導し、担い手募集の窓口となって支援する考えはいかがか。

②記録映像の長期保存とその情報を活用しやすくする支援はいかがか。

③祭礼運営費に関する新たな財源確保はどうか。

■教育長 町内の民俗芸能は、守り継いできた貴重な文化財であり、地域コミュニティの維持・強化に欠かせない存在です。

今後このような文化を継承する取り組みに努めていきます。

①現在町内の民俗芸能団体は15団体、内8団体が活動休止しています。今後は、各保存会の活動状況や課題を把握・整理し「担い手募集に関する情報の一元的な窓口」として、民俗芸能に関心を持つ方々へ情報提供を行えるよう取り組んでいきます。

②記録映像の保存は、継承していくうえで重要であり、各保存会に



協力いただき、資料状況を確認しデジタル化をはじめとする保存の仕組みや支援の在り方を検討していきます。

③「一般コミュニティ助成制度」「群馬ふるさと伝統文化支援事業」等、既存の補助制度を継続しつつ、各地区で活動する民俗芸能団体を対象とした新たな支援制度についても検討し、また、ふるさと納税については調査していきます。



堀口 博 議員

問 防犯カメラ設置と補助について



答 町全体で防犯に取り組む

堀口 博 議員

問 学校給食について

答 円滑運営と安心安全な給食の提供



■議員 甘楽スマートインターチェンジ開通から3年以上が経過し、天引・白倉方面への車両往來が増える中、天引地区では住宅への侵入被害等も発生したと聞いています。地域の安全・安心確保のため、次の3点について伺います。

①町内の防犯カメラの設置状況及び今後の設置予定について。

②一般家庭への防犯カメラ設置補助制度の利用状況、制度の継続及び拡充について。

③県道金井小幡線のスマートインター出入口付近、大門橋、白倉橋など、地域の出入口となる箇所への防犯カメラ設置について。

■町長 町の防犯に対する基本的な考えは、自ら対策することが肝要と考えています。

防犯カメラ等購入費用補助金の実施や道路や公共施設への防犯カメラの設置を進めていて、町全体で防犯に取り組む体制をつくっていきたくと考えています。

①町では6公共施設、主要道路の交差点を中心に13カ所に防犯カメラを設置し、今年度は1公共施設に新たに設置する予定です。

②令和7年度に「町防犯対策補助金交付要綱」で、防犯カメラ、カメラ付きインターホン、センサーライトなど設置費用の一部を助成す

る補助事業を行っています。令和7年度は、50人に対して728,000円、本年度は75人に対して1,023,000円の補助金を交付しています。自助と公助による防犯対策の成果が上がっていると考えます。

③令和9年度も増設を考えています。スマートインター出入口付近を含めた主幹線沿い等設置場所の選定を進めていきます。

④令和7年度から民間委託された給食センターの調理・配達業務について、現在の運営状況、成果、課題及び給食の提供体制について。

⑤保護者が児童・生徒と一緒に給食を食べる「給食体験」の機会を設けることについて。



■議員 福島小学校には、昭和天皇が学校給食の状況を視察するため使者を派遣したことを記念する「御使御差遣記念碑」があり、甘楽町の学校給食には長い歴史があります。

給食は食事の提供だけでなく、地域の食文化や食育を学ぶ重要な役割を担っています。そこで、次の点について伺います。

①令和7年4月から民間委託された給食センターの調理・配達業務について、現在の運営状況、成果、課題及び給食の提供体制について。

②保護者が児童・生徒と一緒に給食を食べる「給食体験」の機会を設けることについて。

■教育長 令和7年度から調理配達業務を民間委託し、2年目となりますが、安心・安全な給食の提供を第一に、直営のころと変わらず、有機野菜をはじめ、地元食材を活用した特色ある給食の提供を行っています。

①令和7年度より調理配送等業務を株式会社ジーエスエフに委託し、令和8年度現在は1日あたり約880食の給食を調理配送し、安定した供給体制と円滑な運営を行っています。現時点で課題や問題はありません。

②「災害時における非常食の提供協力に関する協定」を締結し、災害発生時は、

「給食体験」の機会を設けることについて。



福島小学校駐車場にある案内板

## 次回の定例会は 12月です



**12月 4日(金)**  
**～10日(木)**

＜一般質問は10日(木)の予定です＞

### 議会を傍聴しませんか？

本会議は一般に公開されています。  
 10日(木)は12:30より役場ロビーに  
 て傍聴の受付をします。団体での傍聴  
 も受け付けています。

詳しくは**議会事務局**  
**(☎74-3022/FAX74-5813)**  
 までお問い合わせください。

## 議会を傍聴して

60代 男性

初めて議会を傍聴しました。傍聴席はいっ  
 ぱいで住民の関心の高さを感じました。

議場では暮らしを守る防災や防犯対策、福  
 祉といった身近な課題から、オリーブ農業公  
 園や地域おこしなど町の未来を見据えたテー  
 マまで、幅広い質疑が活発に交わされていま  
 した。

住民のために真剣に向き合う姿がとても心  
 強く、私たちも任せきりにせず議会に関心  
 を持つ事が大切だと実感しました。

少子高齢化の時代、お年寄りから子供まで  
 住み良い甘楽町になることを願っています。

## 日 程 (主な活動記録)

|      |           |                    |
|------|-----------|--------------------|
| 9月   | 2日        | 健康づくり推進協議会         |
|      | 30日       | 町体育大会総合開会式         |
|      | 28日       | 議会広報常任委員会          |
|      | 25日       | 議会運営委員会            |
|      | 24日       | 地域福祉計画等策定委員会       |
|      | 23日       | 道路協会富岡支部通常総会       |
|      | 22日       | ちいじがき蕎麦の里「種まき」     |
|      | 21・24・25日 | 決算審査(一般・特別会計)      |
|      | 20日       | 第26回群馬県消防ポンプ操法競技大会 |
|      | 18日       | 消防ポンプ操法競技大会練習慰問    |
| 8月   | 30日       | 議員協議会              |
|      | 29日       | 全県協議会              |
|      | 28日       | 富岡地域医療企業団議員研修会     |
|      | 27日       | 広域圏決算審査            |
|      | 26日       | 非核平和行進             |
|      | 25日       | 親と子の木工広場           |
|      | 24日       | 国道254号整備促進期成同盟総会   |
|      | 23日       | 甘楽町生涯学習推進協議会       |
|      | 22日       | 介護保険運営協議会          |
|      | 21日       | 都市計画審議会            |
| 7月   | 17日       | 議員協議会              |
|      | 16日       | 甘楽町障害者計画第1回策定委員会   |
|      | 15日       | 全県協議会              |
|      | 14日       | 富岡神流線整備促進期成同盟会総会   |
|      | 13日       | 教育委員会事務局点検・評価報告    |
|      | 12日       | 地域社会貢献活動団体助成金交付式   |
|      | 11日       | 議友会定期総会            |
|      | 10日       | 町花火大会・夏祭り          |
|      | 9日        | 消防ポンプ操法競技大会練習慰問    |
|      | 8日        | 議員協議会              |
| 10月  | 30日       | 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合   |
|      | 29日       | 議会9月定例会            |
|      | 28日       | 富岡地域医療企業団議会9月定例会   |
|      | 27日       | 産業文化祭運営委員会         |
|      | 26日       | 硬質プラスチック回収         |
|      | 25日       | チャリティーゴルフコンペ       |
|      | 24日       | 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合   |
|      | 23日       | 福祉メッセ「伝達式」         |
|      | 22日       | 議会広報常任委員会          |
|      | 21日       | キラッと甘楽創生会議         |
| 毎月開催 | 17日       | 高崎市高浜クリーンセンター視察    |
|      | 16日       | 水道料金審議会            |
|      | 15日       | 子ども・子育て審議会         |
|      | 14日       | 町村議会広報研修会          |
|      | 13日       | 福祉メッセ「伝達式」         |
|      | 12日       | 郡民体育大会             |
|      | 11日       | 郡民体育大会開            |
|      | 10日       | 敬老会                |
|      | 9日        | フ大会                |
|      | 8日        | 第3回定例会             |



総務文教常任委員会

町内視察

9月9日(水)

社会産業常任委員会

町内視察

9月10日(木)

長岡今朝吉記念  
ギャラリー

やまだ みつお  
山田 光男

甘楽町長岡今朝吉記念ギャラリーは、名誉町民長岡今朝吉氏が寄贈した作品など約300点のコレクションを公開する文化施設で、平成23年(2011年)に開館しました。第1、第2展示室の観覧料は200円ですが、ロビーやテラスなどギャラリーの共用スペースを利用するだけなら無料で入館できます。展示室では年5回の企画展が開かれ、近代美術や人間国宝須田賢司氏の工芸作品も鑑賞できます。

また、隣接する名勝「楽山園」を望む落ち着いた環境も魅力的で、芸術と歴史を気軽に楽しめる施設です。10月17日からは宮崎甲ブロンズ彫刻展「トスカーナの空」が開催されるとの事です。



楽山園・中小路・松浦氏  
屋敷の視察

よした きみすけ  
吉田 恭介

国指定名勝「楽山園」、松浦氏屋敷、中小路の石垣を視察しました。

楽山園では歴史的な庭園を歩いて周辺の景観も確認し、甘楽町が誇る貴重な歴史資産の魅力

力を改めて感じました。松浦氏屋敷は城下町としての面影を実感し、中小路石垣は劣化や隆起部分を確認、現状を視察し今後の改善を推進していきたいと思いました。

今回の視察を通じて、先人から受け継いだ歴史や文化を守り、町の魅力を発信し、課題や可能性を自分の目で確かめ、よりよい町づくりに取り組んでまいります。



オリーブ農園

かねた ますみ  
金田 倍規

善慶寺、黒澤登さんのオリーブ農園を視察させていただきました。約360㎡に80本が定植されています。葉を利用してお茶にする為、無農薬有機栽培で品種は「ヒナカゼ」です。オリーブティーは口当たりがよく、ポリフェノールを多く含みノンカフェインである為、健康茶として喜ばれています。

尚、葉もぎ作業には、「地域活動支援センターあゆみ」の皆様にもお願いし、現在は道の駅で煎茶をペットボトルで販売しています。

また、町で施工中の(仮)「オリーブの丘農業公園」で機械設備ができれば抹茶にも期待できます。



上野オリーブ植栽農家  
現地視察

しらishi とよき  
白石 豊樹

上野でオリーブを栽培している田中享さんにお話を伺った。

令和7年4月に4年物のオリーブ4品種を20本植えた。このうち15本は町の

オーガニック推進協議会の実証試験に協力する形で補助金を活用した。

「今年6月、初めての花が咲き、7月に小さな実が膨らみ始めた。木と木の間の下地に雑草対策としてクローバーを育てた。オリーブの実を収穫できるのは3年後。

ところが、6月にシカに20本すべての幹の皮が食べられ、4本が枯れた。獣対策に警報器を取り付けたが、効果は最初だけ。

傷だらけの幹だが、これから網を張るなど対策を研究して様子を見ながら大切に育てていきたい。」と言っていました。



# 全 員 協 議 会 報 告

7月17日(金)

## 議員協議会

- 広域圏振興整備組合臨時  
会報告 他6件

## 全員協議会

- 2026年群馬県内非核平和  
行進(富岡・甘楽地区)に  
ついて 他20件
- 議員質問事項『不登校児  
童・生徒の健康診断につ  
いて』

8月20日(木)

## 議員協議会

- 令和8年第3回定例会  
他7件

## 全員協議会

- 消防団第2分団第1部詰  
所に移転について  
他12件

9月11日(金)

## 議員協議会

- 小口融資審査会報告 他  
4件

## 全員協議会

- 令和8年度甘楽町総合表  
彰予定者について  
他13件
- 議員質問事項『脱プラス  
チック対策について』

## モニターさんの声(206号について)

どのような行事なのか、また受賞者  
や発表者がわかりやすいレイアウト  
でした。

表紙

陳情と請願の件数が多いですね。二  
つの違いが分かれると良いと思いま  
した。

P.2

「一般質問」の内容がわかり  
ました。

P.3~8

分譲地やタブレットの活用等、次世代  
への移り変わりが  
感じられる報告で  
した。

P.9~10

モニター募集の  
コーナーがとても  
目立っていいと思  
います。

P.11

「議会を傍聴して」と次回定例  
会のお知らせを見つけやすく  
なりました。  
「次回定例会のお知らせ」議会  
を傍聴しませんかは、内容を  
もう少しアピールできると良  
いと思います。

P.8

みんなで紡ぐ情景が最終回とのこと、寂しく  
思います。町民でも知らなかった伝統を多く  
紹介していただきました。

裏表紙

秋畑那須地区「ちい  
じがき蕎麦の里」で、  
8月23日(日)蕎麦づ  
くりの第一歩となる  
種まきが行われまし  
た。  
「おいしい蕎麦を作  
ろう」と標高700  
mの畑に参加者が集  
まりました。9月下  
旬頃には蕎麦の花が  
咲き、収穫は11月中  
旬の予定です。

### 表紙の説明

206号へのご意見ありがとうございます。  
いただいたコメントの全文はHPに掲載して  
います。ぜひご覧ください。





# 甘楽中学校部活紹介

## 野球部



野球部は、現在1年生男子6名・女子1名、2年生男子1名、計8名で活動しています。

チャレンジする人になることを目的とし県大会上位進出を目標に活動しています。挨拶や返事を確実にしたりグラウンド内で素早く行動したりすることなど、できることを一所懸命に取り組み、基本的な技術の定着を目指して練習に励んでいます。上級生と下級生の差がなく、課題を理解し克服するために部員の誰もが同じ方向に向かっていきます。

## サッカー部



サッカー部は、現在2年生13名、1年生3名の計16名で活動しています。初心者から始めたメンバーもありますが、全員で楽しみながら上達できるように、雰囲気盛り上げて日々練習しています。目標は県大会ベスト4以上に入ることです。全員の力を合わせて、目標を達成できるように頑張ります。

## 陸上競技部



甘楽中学校陸上部は、計10名で活動しています。短距離と長距離に分かれ、目的をもって練習に取り組んでいます。きつい練習の時でも、種目関係なく声を掛け合ったり、応援し合ったりすることで、仲間との絆を深めてきました。個々が目標を達成したり、成長したりできるように努力していきます。

## バスケットボール部



バスケットボール部は14人で活動しています。私たちは、お互いに高め合いながら日々練習に励んでいます。具体的には、基礎練習から試合形式まで行っています。夏休みは、駅伝練習に参加し、体力向上を目指しました。目標は、新人戦で勝つことです。これまでの練習の成果を発揮し、今まで以上のプレーができるように頑張ります。

## 編集後記

猛暑から一転し、8月からは過ごしやすい気候となりました。

前号で募集した議会だよりのモニターさんは、5名の応募があり、今後は8名体制で、第2クール（11月1日から2年間）を迎えます。ぜひ忌憚のないご意見をお聞かせください。

私事ですが、先月の人間ドックでいくつかの異常がわかり、毎日2錠を服用しています。

今までは、『オーガニック』でしたが、今後は薬と仲良くし、食事、運動、休養を意識して過ごそうと思います。

皆さんも是非、毎年検診を受け、生活習慣にお気をつけてお過ごしください。

山田 邦彦 記

発行責任者  
議長 金田 倍視

### 議会だより編集委員

|          |            |          |         |             |
|----------|------------|----------|---------|-------------|
| 委員長 田中 享 | 副委員長 山田 邦彦 | 委員 中條 道明 | 委員 堀口 稔 | 委員 横尾 中野喜久勇 |
|----------|------------|----------|---------|-------------|